

感染症の登園基準

病名	潜伏期	感染可能期間	主な症状	登園基準	証明書
インフルエンザ	1~4日	感染後約10日間	発熱、全身倦怠、 筋肉痛、鼻カタル、 咽頭痛、咳	発症後5日を経過し、かつ、 解熱した後3日を 経過するまで	保護者
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	1~14日	発症前2日~ 発症後10日	発熱、頭痛、味覚・嗅覚障害 下痢等	子どもの症状が回復し、かかりつけ医に より、集団生活に影響ないと判断されたとき	病院
百日咳	7~10日	感染後約3週間	発作性咳の長期反復、 持続	特有の咳が消失したとき。 または抗菌性物質製剤による治療が終了するまで	病院
麻疹(はしか)	8~12日	発症出現の前後 4~5日	口中、首に赤い発疹 発熱、食欲不振	解熱後3日を経過し、元気があるとき	病院
流行性耳下腺炎 (おたふく)	16~18日	特有な症状を見せる 7日前から、その後 9日間	発熱、耳下腺、舌下腺 顎下腺の腫脹及び圧痛 (耳たぶ等の下がはれる)	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫れが発現した後5日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで	病院
風疹 (三日はしか)	16~18日	発症出現の前後7日間	種々の発疹、軽熱、 リンパ腺腫大	発疹が消失し、5日を経過 したときから	病院
水痘 (水ぼうそう)	14~16日	発症出現前2日~ 発現後6日間	軽熱、被覆部に発疹、 黄斑丘疹状→水疱→ 顆粒状痂皮(かさぶた)	全ての発疹がかさぶたになり、かさぶたが全部とれたときから	病院
咽頭性結膜炎 (プール熱)	2~14日	潜伏期間後半~ 発症後5日間	発熱、全身症状、咽頭炎と結膜炎 の合併症状	解熱し、主要症状がなくなった後2日を経過したとき	病院
急性 出血性結膜炎	1~2日	発病後4日	流涙、結膜充血、 眼瞼浮腫、滲出液	主な症状が消え、2日経過 したときから	病院
流行性 角結膜炎	2~14日	発病後約2週間	軽熱、頭痛、全身倦怠、 結膜の炎症、眼瞼浮腫、目やに	主要症状が消失したときから	病院
腸管出血性大腸菌 感染症(O-157類)	3~7日	発症後約4日~7日	発熱、倦怠感、下痢、 腹痛、鮮血便	症状が完全になくなり、 主治医が登園してよいと 認められるとき	病院
髄膜炎菌性髄膜炎	4日以内	有効治療後24時間以内	頭痛、発熱、嘔吐。 首が硬い。ショック症状	感染のおそれが無いと医師が 認めるまで	病院
溶連菌感染症	2~4日	潜伏期間後半~ 発症後7日間	発熱、咽頭痛、扁桃腺炎、莓舌、 頸部リンパ節炎、全身に発疹	有効治療を始めてから24時間 経過したとき	保護者
マイコプラズマ肺炎 (うつる肺炎)	10~24日	感染力が強い急性期	咳、発熱、呼吸困難	発熱や激しい咳が治まっている事	保護者
流行性嘔吐下痢症 (ロタ・ノロ等)		不定期	発熱、下痢、嘔吐	嘔吐、下痢などの症状が治まり普段の食事がとれること	保護者
手足口病 ヘルパンギーナ(咽頭)	3~6日	水疱消滅まで	発熱、感冒症状、手足口 咽頭に紅斑→水疱	解熱し、食事も十分でき、 元気になったとき	保護者
伝染性紅斑 (りんご病)	4~14日	発疹の出現以前	顔面紅斑、特に頬部の 紅斑性発疹	発疹のみで元気なら 登園可能だが妊婦の感染注意	保護者
帯状疱疹	不定期	水疱を形成している間	皮膚の痛みやかゆみ 発疹や水膨れ	全ての発疹がかさぶたになったときから	保護者
RSウイルス感染症	4~6日	呼吸症状のある間	発熱・咳・呼吸が苦しくなる等	呼吸症状が消失し、全身状態が良いこと	保護者